

⑧県立農業大学校移転整備事業

農林水産部

実施主体：沖縄県

実施時期：令和2年4月～令和6年3月

<50周年記念事業のテーマ>

4 令和4年度に着工又は完成(一部完成)し、本県の新たな飛躍を展望する大型プロジェクト等を県民をはじめ県内外に周知し、利用を促進するとともに、本県経済社会の自律的な発展を推進する。

【事業内容等】

沖縄県立農業大学校は、本土復帰に伴い現在の農業大学校へと移行し、農民研修施設として発足し約50年にわたり沖縄農業を担うリーダーを育成してきた。

復帰50周年の節目に、現代農業技術水準へ適応した教育施設・実証施設の整備、分散している牧草地の集約化等による学習環境の効率化等を図るなど、同大学校の移転整備に着手する。あわせて、今後のSDGsの基本理念を踏まえた持続可能な農業の推進に向け、スマート農業等の新たなカリキュラムの導入など、沖縄県における次世代の農業を牽引していく人材育成に取り組む契機とする。

これまで、沖縄農業を担う
リーダーを育成

- 卒業生数：1,562名
(令和3年3月末現在)
- 農業経営者だけでなく
指導農業士や農業関係
団体の役員等を輩出



沖縄県における
次世代の農業を牽引していく人材の育成

SDGsの基本理念を踏まえ持続可能な農業を推進するため、スマート農業や6次産業化等、新たなカリキュラムの導入について積極的に取り組む。

